

お米ってこんなふうにできるんだ!

バケツ稲づくりは、バケツの中に小さな田んぼを作り、種もみから稲を育て、お米を収穫することができます。毎日食べているごはんが、どうやってできるのかぜひ体験してみましょう。

🤛 バケツ稲づくりセット内容 🥌

①種もみと肥料のセット

、 お申し込みいただける品種は、 **コシヒカリ**です。

- ②バケツ稲づくりマニュアル
- ③お名前シール

(子どものお名前、栽培開始日を記入してバケツに貼付できます)





バケツ稲づくりを経験している方の声

- ・稲づくりの工程を知ることができ、とても勉強になりました。今は機械化されていますが、昔の人は大変だったろうと思います。 一粒を大事にしたいと思いました。(千葉県 女性)
- ・日本人の主食である米の生産体験を通じて学習する機会をいただき感謝いたしております。(茨城県 鉾田市)
- ・子供たちにお米が育つまでを知らせ、ごはんを大切に食べるよう伝えます。(東京都大田区)
- ・稲の成長の様子を日常的に目にすることができ、子ども達の学びが深まりました。(岩手県 普代村)

郵便番号、住所、子ども会名、ご担当者名、電話番号、FAX番号、注文セット数、「バケツ稲づくりセット申し込み」と明記し、FAXまたははがきでお申し込みください。またホームページからもお申し込みいただけます。
(ホームページからの申し込みフォームは3月13日(月)より開設します)

バケツ稲づくりセット:無償 送料:無料 ……

全国子ども会連合会会員子ども会への送料は、主催団体の全国農業協同組合中央会が負担します。子ども会のご負担はありません。

2個人で申し込む場合

封書で

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「バケツ稲づくりセット申し込み」と明記し、返信用の140円分の切手を同封の上、封書でお申し込みください。1回のお申し込みにつき、マニュアルは1部、種もみ、お名前シールは5セット送付します。

バケツで お米を育ててね



〈受付開始•送付〉 …………

- ●期間 平成29年1月13日(金)から受付けます。セットが無くなり次第、受付を終了させていただきます。
- ●セットの送付 平成29年3月13日(月)から順次発送します。

□お申し込み先

〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3 日本農業新聞ビル バケツ稲づくり事務局

FAX: 03-5295-7491 ※お電話での申し込みは受け付けておりません。

_ バケツ稲 _ で _ 検 索 🌣

②お問い合わせ・受付時間

午前10時~午後5時(土・日・祝日はのぞく) TEL: 03-5295-1323

個人情報保護法について:いただいた個人情報は、「バケツ稲づくり」事業の資料等やアンケートの送付、バケツ稲づくりに関連する事業のみに使います。 ※バケツ稲づくりセットは、企業・各種団体の販売促進用の資材にはお使いいただけません。ただし、食育活動などでご利用になる場合はセットを有償でお分けできますので、上記までお問い合わせ下さい。

主催:全国農業協同組合中央会 後援:文部科学省/農林水産省/全国都道府県教育委員会連合会/全国市町村教育委員会連合会/全国連合小学校長会 協賛:全国農業協同組合連合会/全国共済農業協同組合連合会/農林中央金庫/全国厚生農業協同組合連合会/㈱日本農業新聞/(一社)家の光協会/(一社)全国農協観光協会/(公社)米穀安定供給確保支援機構推薦:全国小学校理科研究協議会/全国小学校社会科研究協議会/全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会/日本理科教育協会/日本理化学協会/日本生物教育会

バケツ稲づくり事業は、みんなのよい食プロジェクトの一環として実施しています。